TOPIC 2

“将来の青葉台駅周辺でどう過ごしたい？” オープンワークショップを開催しました！

平日夜間及び休日日中の時間帯で２日間かけて将来の駅前でどう過ごしたいか、マップに貼っていただくワークショップや、オリジナル缶バッジづくりなどを行いました。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました！

開催日時	2026 年 8 月 21 日（金）16:00～19:00 2026 年 8 月 22日（土）11:00～16:00
開催場所	東急スクエア South-1 本館 1 階アトリウム
実施内容	①まちづくり構想策定について・アンケート結果の紹介 ②マップワークショップ ③オリジナル缶バッジ制作 ④ノベルティ・ニュースレター vol.2 配布
結果	いただいた意見の件数　266 件



いただいたご意見を内容ごとにまとめました。その一部をご紹介します。

青葉台駅前

- ●バスロータリーをもっと広く、分かりやすく使いやすくしてほしい（13件）
- ●羽田空港など、いろいろな場所へ行くバスを増やしてほしい（13件）
- ●図書館や自習室、区役所などが駅近くにあるとうれしい（9件）
- ●フードコートやファミレス、カフェなど気軽に入れる店がほしい（8件）
- ●駅前に緑や広場、ベンチがあって、ちょっと休めるとうれしい（6件）

など

青葉台駅周辺

- ●駅ビルやお店がもっと充実して、買い物や食事を楽しめるとうれしい（13件）
- ●道や案内を分かりやすくして、歩きやすく、車でも行きやすくしてほしい（10件）
- ●子どもや若者、ペットも楽しめる場所がほしい（7件）
- ●鉄道や映画など、趣味や文化を楽しめる場所がほしい（2 件）　など

その他

- ●ベビーカーや高齢者も安心して使える場所にしてほしい（6 件）
- ●雨の日でも子どもが遊べて、子育てしやすい場所がほしい（5 件）
- ●普段使いできるお店や、子ども用品のお店がもっとほしい（5 件）
- ●いろいろな世代が集まれて、安心して住み続けられるまちが良い（6件）
- ●ベンチやイベント広場など、人が集まって交流できる場所がほしい(3件)

など



発行者

・横浜市都市整備局市街地整備部市街地整備推進課
・東急株式会社都市開発本部プロジェクト開発事業部
　開発第二グループ田園都市・東横担当
・独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部
　ストック再生企画部計画第２課

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

美しい時代へ　東急グループ
東急

社会課題を、超えていく。
UR都市機構

問い合わせ先

代表メールアドレスまでご連絡ください
aobadai@community-design.jp
※ご返信にはお時間をいただく場合がございます。

AOBADAI NEWS

青葉台駅周辺地区まちづくりニュース

vol. 3
2026年11月発行

このニュースは青葉台駅周辺地区のまちづくりに関する情報を地域の皆さまにお届けするものです。

TOPIC 1

まちづくり構想策定に向けて、懇談会で地域の皆さまと意見交換をしています

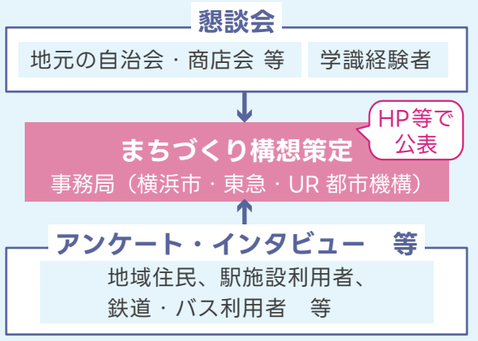
まちづくり構想の策定に向けて、青葉台駅周辺の現状の課題や、まちの将来像などについて地域の皆さんと懇談会の中で意見交換をしています。

懇談会は 2025 年10月から2026 年 10 月までに 6回実施いたしました。

今回はこれまで実施した懇談会での検討内容をご紹介いたします。



△第４回懇談会での意見交換の様子（2026年7月）



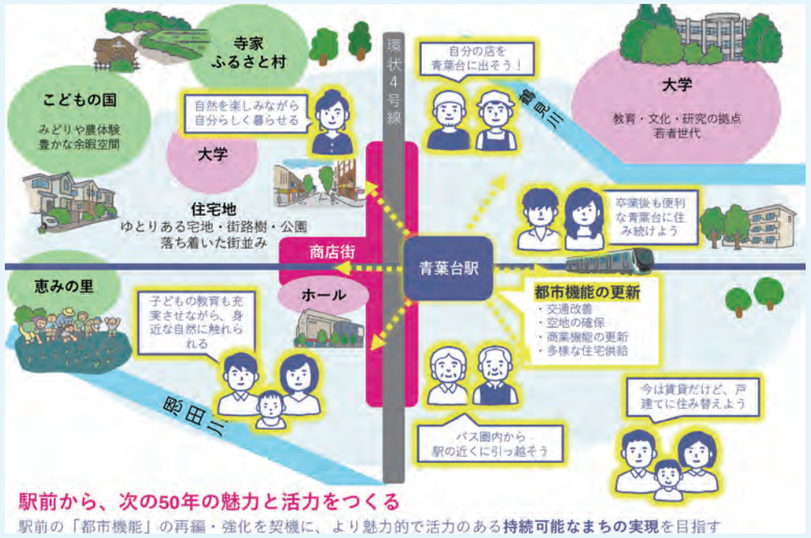
青葉台駅周辺の再整備によって実現したい将来像

青葉台駅前から、次の50年の魅力と活力をつくる

青葉台駅から少し離れた広域のエリアを見ると、寺家ふるさと村や緑地などの農とみどり、落ち着いた住宅地・団地などがあり、住環境の良さが魅力となっています。また、青葉台駅とその周辺には都市機能が備わり、利便性が高く、自然と都市機能の両方を享受できる環境があることも、青葉台の魅力です。一方で、駅周辺への交通集中による環状４号線等の渋滞や、建物・インフラの老朽化、若年層の流出などの課題もあります。

青葉台駅周辺の再整備をきっかけに、こうした課題への対応だけでなく、今ある良さをさらに伸ばし、次の50年を見据えた魅力づくりを進めることで、多様な人々が集う、活力のあるまちを目指していくことが考えられます。

※これまでの懇談会での意見やアンケート・インタビュー等を踏まえ、現時点で事務局が整理したまちの将来像のイメージです。

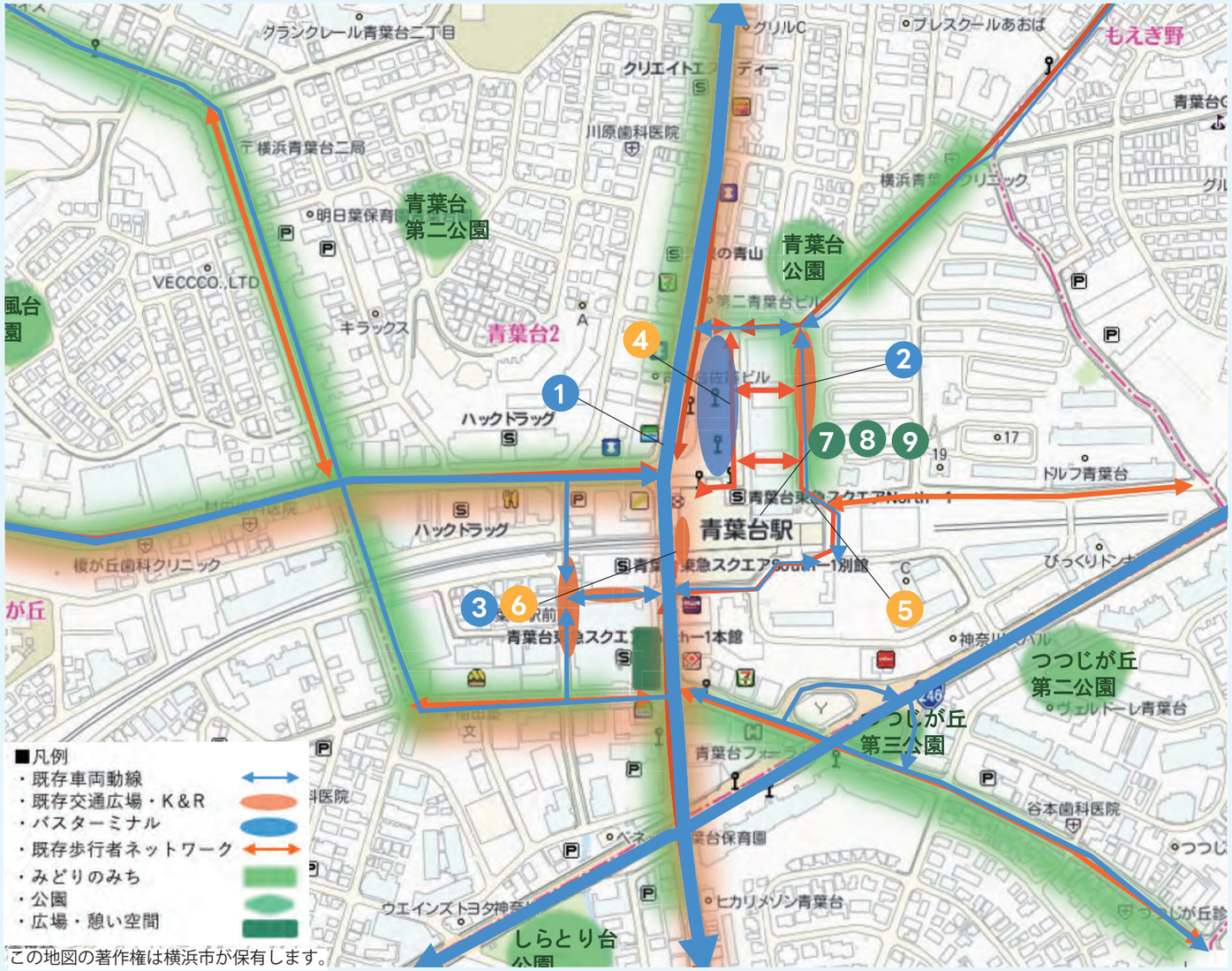


青葉台駅周辺のネットワークの現状・課題と改善の方向性について

これまで、懇談会やアンケート等を通じて、地域の皆さまからまちの課題や将来像に関する様々なご意見をいただきながら、地区の課題や改善の方向性について検討を進めてきました。

青葉台駅周辺では、環状４号線などの交通混雑、駅･バスターミナル周辺などの歩行者空間やバリアフリー動線の不足、歩行者動線の分断などの課題があります。また、安心して過ごせる広場や居場所の不足、みどりのネットワークの分断といった課題もあります。引き続き、地域の皆さまとの対話を重ねながら、これらの課題の解決に向けたまちづくり構想の検討を進めていきます。

現状と課題



この地図の著作権は横浜市が保有します。

交通ネットワーク

1. 環状４号線の慢性的な渋滞
2. マイカー送迎降車エリア（キス＆ライド）の運用
3. 交通広場の容量不足

歩行者ネットワーク

4. 歩行者とバス利用者の混在
5. 駅やバスターミナルまでのバリアフリー動線の不足
6. 交通広場による歩道の分断

憩い・みどりの空間形成

7. ゆったりと過ごせる広場や居場所の不足
8. みどりのネットワークの分断
9. 気候変動に対応した安心して過ごせる空間の不足

改善に向けた検討案

交通ネットワーク

交通広場・マイカー送迎降車エリア（キス＆ライド）・駐車場の配置、規模や交差点の信号現示などの見直しにより、環状４号線の渋滞や周辺道路の違法駐車等の交通問題の改善、歩行者横断時間不足の改善を目指します。

歩行者ネットワーク

バリアフリーを備えた快適な歩行者空間や駅とまちの機能をつなぐ結節機能を強化。地域の回遊性・利便性を高め、既存の賑わいと新たな賑わいの融合を目指します。

憩い・みどりの空間形成

酷暑対策を兼ねた緑化を推進し、既存の緑のネットワークとつなぐことで、自然豊かな青葉台の魅力を高め、災害にも強い駅前空間の形成を目指します。

アンケートでいただいた主なご意見

- バス・タクシー・送迎の車による車道の混雑を改善してほしい
- バスターミナルの乗り場の混雑を改善してほしい
- 建物の老朽化が進行している
- みどりや自然が不足している
- 特別な日やお出かけに利用できる店舗が不足している
- 休憩やイベントができるオープンスペースが不足している
- 歩道が狭くバリアフリー対応が不十分

懇談会でいただいた主なご意見

- タクシープールからの右折退出が多い
- 歩車分離などによる安全で快適な歩行環境を確保してほしい
- 立ち寄りたくなる魅力的な場所にしてほしい
- 駅前に広場があると良い
- 商店街と駅の連続性が大切

アンケート結果の詳細はまちづくりニュース vol.2をご参照ください。
右の二次元コードからアクセスいただけます。
横浜市 HP